

外部有識者ヒアリングについて (案)

科学技術イノベーション政策推進のための有識者研究会の審議事項の検討に資するため、第2回会合において以下の要領で外部有識者ヒアリングを行う。

1. 形式

2. に示すヒアリング項目を予め外部有識者に示し、当日は各自8分で項目についての意見を聴取し、その後、本研究会構成員と外部有識者が意見交換を行う。

2. ヒアリング項目

(1) 科学技術イノベーション政策の「司令塔」をどのような組織とするか。

- ・ 所掌する事務の範囲と権限をどのように考えるか。
 - －イノベーションの創出と科学技術振興との関係
 - －宇宙・海洋・IT・知財といった各施策推進のための会議体・組織との関係
 - －予算編成時における役割
 - －PDCAサイクルの強化
- ・ 構成員をどのようにすべきか。
- ・ どのような運営を行うべきか。
- ・ 事務局体制をどのようにすべきか。
- ・ 研究開発を実施する独立行政法人との関係

(2) 科学顧問を置くべきか。置く場合どのような役割を担うか。

- ・ 具体的にどのような仕事を担うか。
- ・ 国民に対する科学技術のスポークスマンとしての役割を担うべきか。
- ・ 各府省の政策形成及び実施にどのように関与するか。
- ・ どのような組織で、どのように位置づけられるか。何人必要か。
- ・ どのような指揮命令系統となるか。
- ・ 科学顧問のサポート体制は。
- ・ どのような人物像を想定すべきか。どのように人選するか。
- ・ 各施策推進のための会議体との関係は。

(3) その他、科学技術イノベーション政策推進体制に望まれることは何か。

3. ヒアリング対象者

別紙のとおり

ヒアリング対象者

相澤 益男 総合科学技術会議議員

奥村 直樹 総合科学技術会議議員

白石 隆 総合科学技術会議議員

本庶 佑 総合科学技術会議議員

小谷 元子 東北大学大学院理学研究科教授

高橋 政代 理化学研究所 発生・再生総合研究センター 網膜再生医療研究チーム・チームリーダー